

企業の協働活動促進セミナー

～企業の里山づくりのすすめ～

私たちの身近な自然である里山は、人間の手が適度に加えられることによって育まれてきた環境です。近年、資源利用の変化によって里山を利用・管理する人が減少し、結果として、多様な生物の生息・生育への影響が現れています。国全体の人口が減少する時代を迎えた今、地域住民以外の多様な主体が参画し、保全活用を進めていく必要があります。とりわけ事業者の役割はますます高まっています。

本セミナーでは、「里山と生物多様性の関係や、生物多様性保全の重要性」についての講演や、県内企業の活動事例を紹介します。生物多様性や里山に目を向けて、事業活動や私たちの生活の中でできることについて、一緒に考えてみませんか？

参加費
無料



講演
永石 文明 氏
(立教大学兼任講師)

令和4年 **11月18日** (金曜日)

9:50～15:00 ※ポスター展示 9:30～12:15

● **場 所** 石川県地場産業振興センター
本館3階 第5研修室
(石川県金沢市鞍月2丁目1番地)

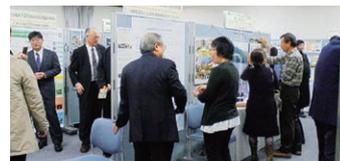
● **定 員** **50名** ※定員に達し次第、締め切ります。

マスクの着用、手指の消毒、検温等感染症対策にご協力をお願いします。

プログラム

- **基調講演 (10:00～11:00)**
「新河岸川流域における協働型自然共生活動」
永石 文明 氏 (立教大学兼任講師)
- **事例紹介 (11:00～11:30)**
 - ▶ 野々市ロータリークラブ
 - ▶ 株式会社 寺田鉄工建設
- **県の事業紹介 (11:30～11:45)**
 - ▶ 企業の森づくり推進事業
 - ▶ 石川の森整備活動CO₂吸収量認証制度
 - ▶ 里山づくりISO

- **里山づくりISO取組紹介**
ポスター展示：9:30～12:15
ポスターセッション：11:45～12:15



- **企業の森づくり個別相談会 (11:45～12:15)**
- **企業の森づくり現地見学会 (13:20～15:00)**
行先：内灘町宮坂、かほく市大崎
(貸切バスで向かいます)

※プログラムの内容は変更になる場合がありますのでご了承ください。

主催：石川県
後援：北陸環境共生会議、(公社)石川の森づくり推進協会、
(公社)いしかわ環境パートナーシップ県民会議、
SATOYAMA イニシアティブ推進ネットワーク



SATOYAMA
イニシアティブ
推進ネットワーク

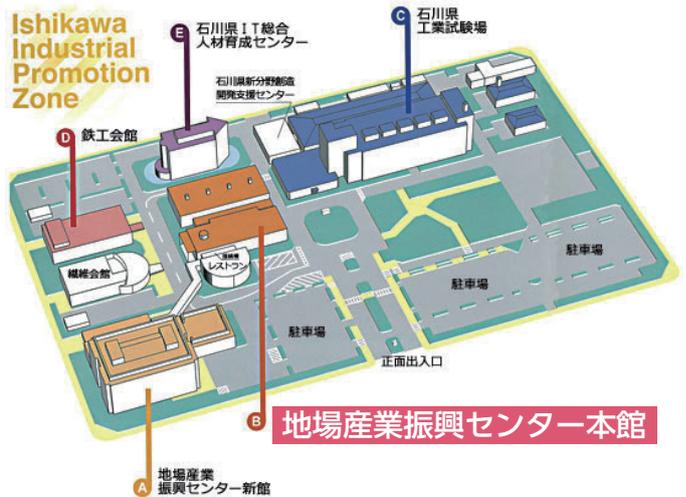
講師紹介

なが いし ふみ あき
永石 文明 氏

立教大学兼任講師。新河岸川水系水環境連絡会総合調査担当。

- 20代での『NEWTON別冊植物の世界』、30代での月刊誌『日本の生物』と『バーダー』の編集、40代での「トトロのふるさと基金」事務局長を歴任。50歳に株式会社クランに入社。CSRレポートコンサルティングを経て、生物多様性コンサルティングに従事。60歳に株式会社エコロジーパスを起業。代表取締役。株式会社クラン非常勤メンバー。東京農工大学農学部での20年間にわたる調査実習非常勤講師。立教大学兼任講師。JWCS(野生生物保全論研究会)理事。
- ライフワークでは、野生動物保全を目的として、コンゴ共和国熱帯林のゴリラや先住民文化等の調査を体験し、埼玉県内の底生動物や草地草本の調査継続。新河岸川水系水環境連絡会のメンバーとして、さいたま緑の森博物館の中間支援や新河岸川水系の総合調査を担当し、里山と水辺の両方の保全を考えた流域づくりを行っている。

アクセス



- 金沢駅から当センターまで約4キロ
 タクシー JR金沢駅金沢港口(西口)より 約10分
 北鉄バス JR金沢駅金沢港口(西口)より 約20分
 6番乗り場から「工業試験場」ゆき乗車「工業試験場」下車
 または「金沢港クルーズターミナル」ゆき乗車「金沢西高校」下車

参加申込書

11月11日(金)までにお申し込みください。
 ※定員50名。定員に達し次第締め切ります。

下記をご記入の上、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。

お名前		現地見学会 参加希望	○	・	×	
ご所属 ご住所						
電話番号						
同行者氏名						
現地見学会 参加希望	○	・	×	○	・	×

お問い合わせ・お申し込み
 石川県生活環境部温暖化・里山対策室
 TEL : 076-225-1469

FAX : 076-225-1479
E-mail : satoho@pref.ishikawa.lg.jp